ECSITEコーディング規約

作成者：賀川智紀

2025年6月3日

目次

1.目的

2.プロジェクトの構成

3.コーディングスタイル

4.命名規則

5.リソース

6.推奨事項

7.制限事項

1.目的

　このコーディング規約は、ECサイトをコーディングする上で留意すべき事をまとめるために作成した。

2プロジェクトの構成

　このプロジェクトの構成は作成メンバー私1人で作成期限は支援員と相談を行い作成完了時の報告はITスタッフの方にチェックしてもらう構成になっている。

3.コーディングスタイル

MVCモデルでファイルを構築し、1つのページにつきファイル1つを書く

インデントはPHPの{}とhtmlの<div><form><details><ul><table><tr>でtab1つ分入れる

コメントは関数などの説明はコードの前にコメントアウトをして入れる。

関数の並びは上から

データベース接続やcookie,sessionなど最初に必要なもの

データの表示

データベースとやり取り

バリデーションやハッシュその他細かいもの

の順番で書く

4.命名規則

PHPファイルは先頭にec\_と入れファイル内の実行する内容に沿った名前を命名する。

ex:favorite.php, order.php

定数、変数、データベースのカラム名、HTMLとCSSのidやclassの属性はスネークケースを使いデータが何に使われるか分かるように命名する。

ex:$user\_id, $table\_name

関数はキャメルケースで2単語目以降の頭文字を動詞+名詞の形式を使う。

ex:listDisplay, dbUpdate

5.リソース

データベースはhttps://phpmyadmin-sv360.xbiz.ne.jp/index.php?route=/database/structure&db=xb513874\_7y8lo

にあるテーブルを使う。

画像はimageファイルに保存してあるものを使用

6.推奨事項

出来る限り関数化して書く

7.制限事項

定数はconfig/const.phpに入れる